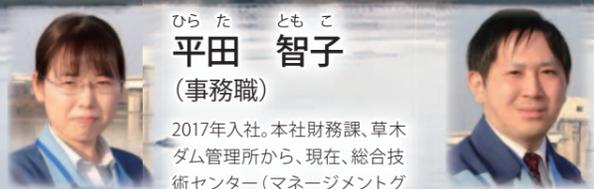


# 次代をつくる私たちの誓い

## 水のプロ集団としての誇りと

## あるべき将来を語る

場所：利根導水総合事業所(利根大堰・右岸取水口)



おかむら こうじ  
**岡村 幸治**  
(事務職)

2018年入社。千葉用水総合管理所で用地業務を経験して、現在、本社人事課の任用班で採用・人事異動を担当。

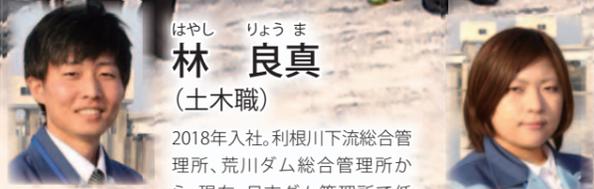
趣味：読書、スノボ



すずき よしひこ  
**鈴木 良彦**  
(機械職)

2020年入社。長良川河口堰管理所から、現在、総合技術センター(施工監理グループ)で外部受託の積算業務を担当。

趣味：映画鑑賞、読書



てら お たつや  
**寺尾 達也**  
(電気通信職)

2018年入社。布目ダム管理所から、現在、見沼管理所で見沼代用水の電気設備における工事発注や点検業務を担当。

趣味：釣り、乗馬



たむら かなこ  
**田村 嘉奈子**  
(土木職)

2020年入社。利根導水総合事業所に配属された後、現在、霞ヶ浦用水管理所で配水管理、安全協議会、工務事務を担当。

趣味：読書、散歩



はやし りょうま  
**林 良真**  
(土木職)

2018年入社。利根川下流総合管理所、荒川ダム総合管理所から、現在、日吉ダム管理所で低水・高水管理、防災業務を担当。

趣味：スポーツ、食べる



独立行政法人 水資源機構  
理事長

かなお けんじ  
**金尾 健司**



**理事長** 今日(きょう)は機構60年記念企画として、前身の水資源開発公団の設立当初に実施した歴史的プロジェクト、利根導水路事業で建設した利根大堰のほとりのロケーションの良い場所に皆さんが集まっていたいただきました。水資源機構はこれから100年、150年と将来にわたって水のインフラ組織として社会生活の安定を担っていきます。水資源機構の将来を背負って立つてもらおう若手職員の皆さんから忌憚(こたはら)のない意見を聞けることを楽しみにしております。ぜひ、肩の力を抜いてリラックスして臨んでください。

### 水資源機構に入社しての感想

**司会** 水資源機構を就職先に選んだ理由を皆さんにうかがいますと、「社会生活に不可欠な水インフラを扱う重要性の高い仕事へのやりがい」といった趣旨の回答が多かったのですが、そういう思いをもって入社後、数年経った皆さんから、今の率直な感想をお聞かせください。

**平田** 異動で職員の入れ替わりが多いなあという印象です。すぐに離ればなれになると思うと一期一会的な考え方になりましたね。ただ、新しい職場で知っている人とまた一緒になれたときは嬉しかったです。

**林** 僕は大学時代に純粋な土木を専攻していませんでしたが、入社してみても、土木職は土木業務以外にも予算、防災、危機管理、環境、広報など幅広い分野を経験できる職種だなあと感じますね。

**鈴木** 私も林さんと同じで仕事幅が広いなあと思いました。機械だけでもゲートやポンプだけでなく、係船設備や曝気設備(水質保全施設)など様々な付属設備があって、こうした機械だけでなく土木や環境業務に携わるなど様々な知識に触れられるのは楽しいですね。

**田村** 私が担当している配水管理は県や市町村、土地改良区など関係各所と一緒に仕事をすることが多くて調整する力が大切だと思っています。特に、かんがい期の配水は土地改良区さんとの連携が非常に密接で責任を感じますが、上手く調整できたときは嬉しいですし、すぐぐやりの感じがします。

**寺尾** 電気設備も仕事の幅が広いの



で、入社前にどのくらいの電気設備を扱うのか具体的なイメージがあまりなかったのですが、入社してみてもこんなに多くの電気設備を扱うのかというのが率直な感想です。

**岡村** 私が機構を選択した理由は、機構は水を使う国民全体に対して仕事をするという視野の広さがあり、大きな社会的貢献ができると思いの志望しました。入社してみても心に余裕がある職員が多いという印象がありますね。

**理事長** 皆さんが機構を志望した理由が、社会生活に不可欠な水インフラを扱う重要性の高い仕事へのやりがいという回答が多かったことは非常に嬉しい限りです。確かに、機構の仕事は幅広いです。自分はこれだけは絶対に負けないう得意分野を今後、ぜひ見つけてください。また、これからのいろいろな人と出会う機会があるかと思いますが、人と関わるのを嫌がらずに(笑)、業務を行っていただければと思います。

### 現在の職場環境と仕事のやりがい

**司会** 職場の雰囲気やワークライフバランスなど、今の職場環境を教えてください。

**岡村** メリハリができていて、明るい職場環境という印象です。仕事に集中するときは集中し、雑談を交わしながら和気あいあいとし



た良い雰囲気です。現場にいるときは、本社の仕事は閉鎖的な印象がりましたが実際は違いましたね(笑)。

**寺尾** 職場の雰囲気は私も大事だと思います。見沼管理所は出先事務所、一人でできる仕事は少なく、土木職、電気通信職、機械職が連携して一緒に仕事を進めていくことが多いので、普段から職員間のコミュニケーションは大切にしています。

**林** 日吉ダムは比較的若手職員が多くて、活気あふれるいい雰囲気の事務所だと思います。私事ですが、昨年結婚しまして、京都での新生活を満喫させていただいています。



**理事長** おめでとうございます(笑)。皆さんは休みが取りづらいとありませんか？

**平田** 総合技術センターでは毎週ミーティングをやっていて、仕事の状況や休みの取得状況もみんなで共有しています。職場の雰囲気もチームとして一体感があつて、仕事がいやしく休みも取りやすいです。

**鈴木** 同じセンターですが、機械職の直属の上司と日頃から業務内容を共有して助け合いながらやっていますし、希望した日に休みも取れています。

**田村** 霞ヶ浦用水は、毎月の仕事で月初めや月

と思います。今すぐ変えられなくても、質のいい効率的な仕事を行っていく上では、常に提案していくことが大事だと思いますので、ぜひ、積極的にコミュニケーションを取っていただければと思います。皆さんの今後に期待しています。

**司会** 続いて、仕事のやりがい、これからやってみたい仕事について教えてください。

**鈴木** 施工監理グループの仕事は、外部の受託業務が多いセクションで、現場によって、建設前、建設最中、管理移行時期の機械設備の試運転中など横並びで見比べられるのが勉強になってとても面白いです。今はダム建設の積算業務に携わっていることにやりがいを感じています。この経験をいざれダム管理に配属されたときに活かしていきたいと思っています。

**岡村** 本社人事で機構組織の根幹である採用という仕事に携われることができ非常にやりがいがあります。一方で採用の応募者がどうやったら増えるのかという問題はなかなか一筋縄ではいかないこともあり、日々、試行錯誤しながら取り組んでいるところです。

**寺尾** 布目ダムに勤務していた頃の話ですが、ダム防災は命に直結する重要な仕事ですので、防災操作を行っているときは特に使命感を覚えました。電気職の立場からになります



末など忙しいときは休みが取れていませんが、その時期以外で仕事が集中していないときは、比較的希望した日に休みは取れています。

**司会** 休みが取りづらい時期のことをもう少し詳しく教えてください。

**田村** 配水担当で毎月、ポンプの稼働状況や送水実績の月報を国に報告する期限が翌月の何日までと決まっています。期限内に土日を含んだり、事務処理が滞るような事態があったりすると大変で、もつと柔軟に対応できる環境があると有り難いなと思います。

**理事長** 皆さんから良い雰囲気の職場環境だという話が聞けて非常に安心しました。田村さんの話にもありましたが、今後、若手職員の皆さんが仕事をしてくるなかで、機構の業務に疑問をもつことがあるかと思いますが、機構にまだ染まっていない若手職員の目線から、規程や決まり事にとらわれずに、効率的に仕事を進めていくアイデアをどんどん出してみてください。長年いるとなかなかそういう感覚が薄れていき、決まり事は決まり事として受け取るようになります。正直、決まり事に納得いかなければ変えていけばいい



**田村** 私は機構宿舎に入居していますが、部分的には改装されていてすごく綺麗ですが、配管や見えない所は昔のままだったりするところもあつて、抜本的な改築をやっていたらいいという思いはありますね。

**林** 機構宿舎に関しては、老朽化が進んでいる宿舎もあつて気にする人は多いと思います。もう少し入居者に配慮した福利厚生があるとありがたいですね。

**理事長** 仕事にしっかりと打ち込もうと思つたら、衣・食・住のバランスがちゃんと整っていないと仕事のモチベーション維持に繋がらないので、私も福利厚生はちゃんと充実させていくことが重要だと思います。ただ、機構の予算も限られているので必要な所から順次、改善していきたいですね。



ことが重要だと思つた。ただ、機構の予算も限られているので必要な所から順次、改善していきたいですね。

### 社会人になって発見した世界観や価値観

**司会** 機構に入社したことで自分が変わったと思うところを教えてください。

**岡村** 入社以来、用地の業務で地権者や受益者の方々など、通常の業務ではあまり関わること



のない方々と話す機会があり、その際、相手によって伝わりやすい話し方を心掛けてきましたので、コミュニケーション力の上については、自分の成長に繋がったと思っています。

**田村** 私たちの仕事は防災に携わる仕事なので、災害情報や天気予報につ

競争したり、仕事を忘れてポーツと釣りをしたりとすぐ楽しいです。釣りという新しい趣味が見つかった良かったです。

す。ただ、堅い文面だと行政イメージが強くなりますので、若者に見てもらおうための発信方法の工夫が必要かなと思いました。世間でいうバズりそうな発信ができるといいですね。

### 機構組織の魅力度・認知度向上に必要なこと

**田村** 機構の担う業務・施設について、より大々的に広報を行っていく必要があると思います。水の日など各事務所で行うイベントを継続していく活動が必要だと思います。

**寺尾** 近年は、異常豪雨による洪水災害が各地で発生していて、洪水期は特に注目度の高い広報のチャンスともいえるので、この時期に重点的に効果的な広報活動を行えば、組織の認知度向上にもつながると思います。

**鈴木** 特に世間からの認知度が足りていないと思うので、各現場では取り組んでいます。積極的にYouTubeなどSNSで情報発信をしていくのは一番良い方法なのではないかと思っています。

**寺尾** 水資源機構は、ダムや水路を管理している機関の中でも技術力が一番ある組織だと思っています。これからの技術力を落とさないよう、働き手を増やしていくことや、技術を維持するだけでなく、更に向上させて効率的にしてい

**林** 私も機構を知ってもらうためには、SNS等の発信を積極的に行っていくのが有効だと思います。

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。



**鈴木** 来年に渡って伝え続けていくためにも、誇りと愛着をもって仕事に励んでいただければと思います。

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。

### 60年の功績と将来への期待

**司会** 機構60年の歴史と功績から思うことについていかがですか。

**林** 高度経済成長が本格化して、都市部に人口と産業が集中して水需要が急増するなかで、ダムや水路等を造って水を安定的に供給してきた60年、国民生活や日本の経済成長を陰で支えてきた功績はとて大きいと思います。陰ながら支えてきてくれたからこそ、より表に立ってPRしていくことが大事だと思います。

**鈴木** 60年間の功績は決して小さくないのに、それが世間あまり認知されていないことがとても残念に思います。私自身も就職活動に至るまでは組織自体を知りませんでした。



**岡村** 設立以来、代々続く機構の文化を大切にしつつ、一方で、業務改善など変えることのできることは過去に固執することなく変えていくことが必要かと思っています。

**理事長** 機構60年、高度経済成長期に日本の人口が増えて水需要が高まっていく時期に、前身の公団時代から、安定的に水を供給する施設を支えてきた先輩方がいる組織であること、これは大事にしていきたいですね。水資源機構が日本になくてはならない組織だという認識を、未



**寺尾** 私は、しっかりとした技術力を持つて仕事に对应したいと思えますので、日々、技術力を高めていけるような職員になりたいです。

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。

**田村** 築後年数が経過した施設が増える一方、適切に耐震補強や漏水対策等を行い、様々な事態が発生しても水の供給が途絶えることがないように、職員として適切な維持・管理を続けていきたいです。

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。

**岡村** 事務職の立場から、水のプロ集団として、育児休業の積極的な取得など職員が働きやすい職場にしていきたいこと、将来的に発展できる組織になっていくと思っています。

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。

**平田** 責任や誇りを持って、世の中から必要とされる職員であり続けたいです。

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。

**林** 主体が建設から管理に移行していることもあり、働き手の減少とともに技術力の伝承が機構に一番求められている事だと思います。建

**寺尾** 設も管理も外向けにもっと発信していくことが大事だと思います。

